

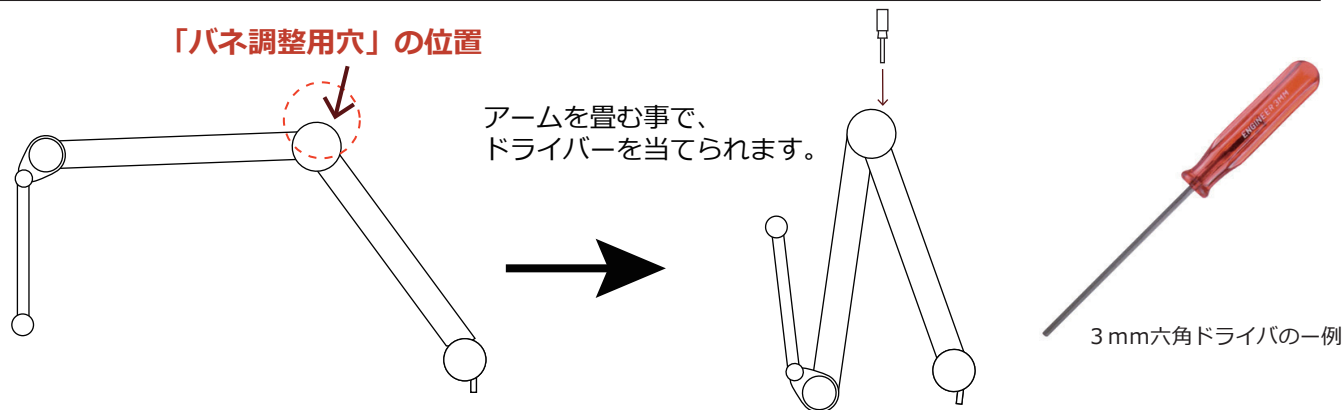
ピタッとアームが勝手に下がる（上がる）場合の調整方法

持ち上げるアームの「バネの強さ」と、機器（モニター等）を「吊るす重さ」のバランスが合う事で「ピタッとアーム」の特徴であるスーッと動かし、ピタッと止まるを実現しています。

機器を吊るすアームが勝手に下がる（もしくは上がる）場合はこのバランスがズレています。

「バネ調節用穴」を「3mmの六角ドライバー」で回すことでバネの強さを調節出来ます。
吊るす重さとのバランスを合わせます。

1. アーム関節部に「バネ調整用穴」が有ります。ドライバーを当てる為アームを畳みます。



⚠ 強力なバネですので勢いよく広がる場合があります。ご注意ください。

※機器（モニター等）をアームから取り外して作業頂けば、より安全で御座いますが、機器を取り付けたままでも作業可能です。

2. バネ調整用穴に六角ドライバーを当てて調整します



下記写真例のように、アームの配線モールでバネ調整用穴が隠れている場合があります。モールをズラしながら、ドライバーを当ててください。



勝手に「上がる」場合
左回しするとバネが弱くなります

勝手に「下がる」場合
右回しするとバネが強くなります